



地 質 柱 状 図

調査名 清原中学校屋内運動場・格技場新築
ボーリング孔NO、1

地質調査標高 KBM -0.099 m
孔内水位 - 19.00 m

昭和63年 1月20日
昭和63年 1月26日
調査責任者、

標 尺 m	深 さ m	層 厚 m	観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験														
			土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	回 cm	打 撃 回 数			N 値										
								10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50					
0	0.30	0.30	△△△	表 土																	
1	0.80	0.50	〰〰〰	腐植土	黒褐	シルト、軟弱層。	5	2	3												
2	2.50	1.70	〰〰〰	ローム	茶褐	含水比が少くやや土質が締まる。	34	15	19												
3	3.10	0.60	△△△	鹿沼軽石	黄褐	やや軟弱層となる。	3	1	2												
4			〰〰〰	ローム	茶褐	含水比が中位。	34	13	21												
5			〰〰〰			やや粘着性がある。	1														
6			〰〰〰			やや軟弱層となる。	1														
7	7.50	4.40	〰〰〰					粘着性が少い。	35												
8	8.60	1.10	〰〰〰	砂 質 ローム	茶褐	含水比が低位。 やや締まる。	3	1	2												
9			〰〰〰	ローム	茶褐	透水20%あり。	32	13	19												
10			〰〰〰			含水比が高い。	2	1	1												
11			〰〰〰			粘着性が強い。	32	17	15												
12			〰〰〰			10.0m~13.0m 間に 加圧による透水が ある100%。	3	1	2												
13			〰〰〰			15.0m~透水20%。 16.0mから粘着性 中位、白灰粒混る。	3	1	2												
14			〰〰〰				5	1	2	2											
15			〰〰〰				30	5	2	2	1										
16			〰〰〰				32	3	1	1	1										
17	17.20	8.60	〰〰〰				30	5	1	2	2										
18			〰〰〰			20.0m 粘土混り 砂 礫	茶褐	礫径30~40mm間 が多く土質は締まる。	30	5	12	20									
19			〰〰〰	崩壊・透水は無い。	30			10	16	23											
20			〰〰〰	20.0m 粘土混り 砂 礫	茶褐	砂分は細砂が多い。	50	17	19	14											
21			〰〰〰			20.50m~ 透水100%。 20.70mに80mmの礫 点在。	27			7											
22			〰〰〰			21.0m~凝灰質粘土 (暗緑)混る。	50	20	15	15											
23			〰〰〰			22.0m~粘土分多い。 22.70m粗砂分多い。	26			6											
24			〰〰〰			礫径30~40mm多い。	50	21	22	7											
25	25.41	8.21	〰〰〰			23.9m~小礫多い。 24.20m透水30%。	23			3											
			〰〰〰			48	17	14	17												
			〰〰〰			30															
			〰〰〰			25	8	10	7												
			〰〰〰			30															
			〰〰〰			43	14	16	13												
			〰〰〰			30															
			〰〰〰			50	20	19	11												
			〰〰〰			26			6												